

自然のめぐみ

水しるべ

No.18

- 水道記念館及び水の広場
- 漏水について
- 一般財団法人 かながわ水・エネルギーサービスの事業について



水・自然エネルギー体験等
イベントキャラクター
「サミー」



水道記念館正面（写真1）



一般財団法人 かながわ水・エネルギーサービス

I 水道記念館及び水の広場

この場所は、昭和8年に日本で最初の広域水道として創設された神奈川県営水道寒川第1浄水場の送水ポンプ所が建てられた場所です。

そして県営水道創設から50周年の昭和59年3月、県営水道発祥の記念施設である送水ポンプ所を利用して、水道記念館・水の広場が整備されました。

1 水道記念館

県営水道創設70周年を迎えた平成15年3月には、楽しく遊びながら水や水道のことが学べる「参加体験型の展示施設」としてリニューアルをしました。

(1) アクアプレイランド (1階)

《アクアガンシュート》

みずてっぽう
水鉄砲で水車にあてて
とくてん
得点だ

《アクアロケット》

レバーを押してロケット
はっしゃ
ト発射させるぞ

《水のローラコースター》

水が上ってぐるぐる回
りながら落ちるよ

(写真2)



《アルキメデスのポンプ》

回して回して水が高い
ところにいくよ

《サイホンのリレー》

ペダルをこいで水槽に
すいそう
水をためるよ

《水のシロホン》

手をかざすと音がでる
よ

(2) アクアラウンジ (1階)

(写真3)



玄関から右奥には映像で水道について楽しく
げんかん みぎおく えいそう
学べるよ。

(3) 水源体験ゾーン (2階)

(写真4)



水道水ができるまでのしくみが見られるよ。

2 水の広場

水道記念館の前には、せせらぎが流れる日本庭園「水の広場」があります。
その中にある屋外展示物などをご紹介します。

(1) 虹製造機

(写真5)



きれいな虹に見えるかな？

(2) 水のダンス

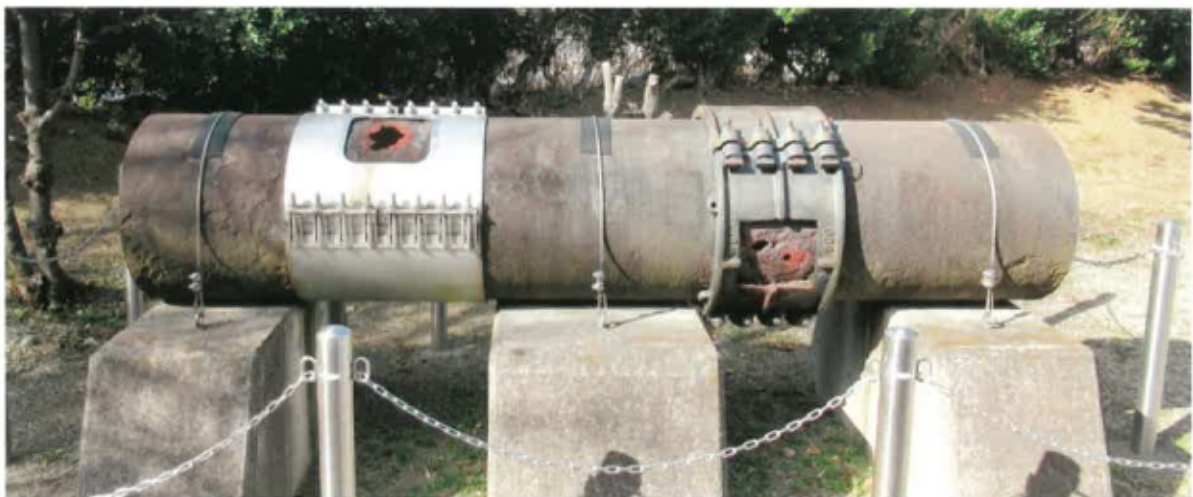
(写真6)



なべの取っ手をこすってみよう。

Ⅱ 漏水について

(写真7)



《水道記念館裏に展示している漏水した管》

道路にうまっている古くなった水道管に穴があいて地上まで水がふき出すことがあります。

上の写真（写真7）は、2010年（平成22年）12月に茅ヶ崎市内で漏水を起こした直径59cmの水道管で、大きな穴が開いているのが分かります。

このような漏水を起こさないために、水道営業所では定期的に漏水がないか調べたり、計画的に古い水道管を新しい水道管に取換えています。

一般財団法人かながわ水・エネルギーサービスの事業について

神奈川県企業庁と協働し、水に関連する歴史的及び科学的展示物を常設する企業庁の水道記念館の管理運営（施設管理を除く。）を行っています。本年度の4～2月までの入館者数は39,950人です。来年度以降も当財団の社会貢献活動の一環で、各種普及啓発事業を行っていく予定です。

令和6年度 水・自然エネルギー等普及啓発事業実施結果

実施日	イベント名	実施場所	参加人数等
7月26日(金)	次世代エネルギーパーク バスツアー（1回目）	愛川太陽光発電所、 宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館、城山発電所	18人 (大人9人、子供9人)
8月2日(金)	水源林保全体験	県立21世紀の森（南足柄市）	13人 (大人5人、子供8人)
8月9日(金)	水源林保全体験	県立21世紀の森（南足柄市）	16人 (大人9人、子供7人)
8月23日(金)	水源の森林観察会	やどりき水源林（松田町）	26人 (大人12人、子供14人)
9月13日(金)	次世代エネルギーパーク バスツアー（2回目）	愛川太陽光発電所、 宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館、城山発電所	9人 (大人9人)
10月11日(金)	次世代エネルギーパーク バスツアー（3回目）	愛川太陽光発電所、 宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館、相模発電所	12人 (大人12人)



◀バスツアー紹介動画公開中！

<https://www.kmes-kanagawa.or.jp/bustour/>
参加人数合計 94人（大人56人、子供38人）



当財団では個人情報の取り扱いについてプライバシーマークを取得しています。

登録番号 10940023 (08)



当財団は森の町内会のサポーターです。



この印刷物の用紙は、森を元気にする間伐により切られた間伐材を製紙原料とすることにより、有効活用しています。

発行月 : 令和7年3月

発行所 : 一般財団法人かながわ水・エネルギーサービス
<https://www.kmes-kanagawa.or.jp/>

問合せ先: 水道記念館

〒253-0106 高座郡寒川町宮山4001
電話 0467-74-3478 Fax 0467-75-8755

< 編集後記 >

当財団発行の「水しるべ」は、水源環境の保全・保護、水道事業の役割等について、皆様の御理解を深めていただくことを目的に公益事業の一貫とし発行しています。今回は「水道記念館」について記載させていただきました。